

座間市立公民館・ZPSC合同会議⑥

日時：平成27年12月16日(水)
10時～11時50分
場所：北地区文化センター

1.出席 A=若松(次期リーダー)・是安 C=渡辺 D=吉川(次期リーダー)・土持・木下
公民館=山頭・小林 東地区=植松 北地区=井谷・野口

2.検討事項

1) ZPSCのメンバーについて

現状>会員27名(2名休会) A=8名(休1) C=9(休1) D=10(O)

C=12月10日相談会は3名参加。相談会は助けてもらわなくても大丈夫。

12月の講座は参加者8名、サブ講師2名(2回)

館の対応→館からは助っ人を頼むなどの声はかけなかつたが、職員もサブとして入つた。

来期>ADは現状通り

C=12月は講座に集中したい。1月に会議を行いたいがメンバーの健康状態もあり話し合いを持つのは難しいかもしれない。

2～3月に集中的に会員募集を行いたい。

意見>メンバー»OCを存続させたい。メンバーが4人残れば存続は可能ではないか。

○相談会は充実している。講座は人集めに苦労しているので、相談会の中でミニ講座などをやつていつたらどうか。講座を見直す時期なのではないか。

○Cは残したい。全体で27名もいるのだから可能なのではないか。各班から1名入つてもらえば～講師はダブつて良いのでは？

○C班の中で、メンバーへの問い合わせ方に問題があるのではないか。講師を引き受けられるかどうかだけ聞くのはいかがなものか。相談会の参加、サブとしての参加を聞いても良いのではないか。

○講座はZPSCとして受けられれば良いのではないか。

○3グループに分けて活動するというならば、他班が応援すべきではないか。

グループ分けをしないで活動する方法もあるのではないか。

○3班解体し全員を一つの班のメンバーであると考えるのは難しいのではないか。

○「ほんとうにはじめてのパソコン」講座は必要と感じている。

館»○新しい職員が異動してくれば、その人たちに講座を見てもらいたい。

公民館担当のCが大変ということなので、講座をやりやすい状態にしたい。

○ZPSCの会としての使命を考えもらいたい。クライアントは市であり、まずは講座ありきではないか。館と班がそれぞれ3つあることがやりやすさということになっているのだろうか。今の状態がイレギュラーなことと捉えて、ZPSC全体で助け合つていければ。新しい職員の目からも講座は絶対に必要だと感じたようだ。受講者に合わせて考えていきたい。

○現状として、今のままでやつていきたいという気持ちがよくわかった。もう少し融通(他の班も?)をつけるようお願いした方が良いのではないか。

○募集を強めていけば良いのでは。2～3月に募集するということにこだわらず、

隨時募集していけば良いのではないか。

OCだけの問題と捉えずに、ZPSCと市立公民館と一緒に良い方法を考えていけたら。募集については、『講師募集』としないでパソコン好きな方、ZPSCと一緒に活動しないか という形にするのはどうか。相談会はZPSC独自の活動であり、コミュニケーションを深めることにも一役かっているようなので、今まで通りに行えるよう考えてもらいたい。

結論>来年度の講座は相談会を行う館で各班が行う体制とする。

Cについては、公民館の講座が9月又は10月と2~3月なので、いろいろな方法で会員増加をめざし、様子を見していく。

講座については、他の班も協力を惜しまないが、公民館へ行くことが難しいメンバーもいることは事実。

相談会については、各館で2回ずつ行うことがZPSCの目座すところであるが、他の班から公民館にサポートに行くというのは難しい。交通手段の問題とともに、他にもいろいろな活動をしている人が多いので、月に4回の相談会を行うことになると思うとできない。

⇒Cの中でも相談会の参加については聞いていないので、それを持って考えることとする。

2) 来年度の講座について

内容>『ほんとうにはじめてのパソコン』=北地区（5月）、東地区（1~2月）

『ワード』=公民館（9~10月）

『エクセル』=北地区（11~12月）、東地区（6~7月）、公民館（2~3月）

時間数>公民館=2.5時間×4回を2コース

東地区=2.5時間×4回、2時間×5回を考えていたが、A班より時間数が少ないのではないかという意見があり⇒3時間×4回を2コースとする

北地区=ほんとうに~ 2.5時間×6回=15時間

エクセル 3時間×5回=15時間

今後、講座の内容については担当同士でつめていくこととする。

3) その他

次回の合同役員会はC班の動向によって検討する。

ZPSCの総会は4月10日（日）または17日（日）に開催する。会場は未定。